

エディクソン・ルイース コントラバス・リサイタル



Edicson Ruiz
Contrabass Recital

菊池洋子(ピアノ)

©Yuji Hori

エディクソン・ルイース
(コントラバス)

プログラム

パガニーニ:カンタービレニ長調Op.17

メンデルスゾーン:チェロ・ソナタ第2番ニ短調Op.58より第3楽章アダージョ

J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第2番ニ短調BWV.1008(コントラバス独奏)

ピアソラ:キチョ ほか

ベルリン・フィルに史上最年少17才で入団した
天才コントラバス奏者

2019年9月29日(日) 開演14:00
(開場13:30)

アルカスSASEBO 中ホール 【全席指定】一般4,000円 学生2,000円

前売券取扱

アルカスSASEBO、カワシモレコード、佐世保玉屋、チケットぴあ(Pコード 149-997)
ローソンチケット(Lコード83193)、イープラス(<https://eplus.jp>)

※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

※学生券(小〜大学生)は、アルカスSASEBO、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみの取り扱いです。

購入及び入場時に年齢のわかる身分証のご提示をお願いする場合がございます。

※曲目や出演者は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

〈主催・お問い合わせ〉アルカスSASEBO(第2・4水曜休館) TEL0956-42-1111 <http://www.arkas.or.jp>

〈後援〉佐世保市

NBC Classic



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

アルカスクラブ先行発売:6月29日(土) 一般プレイガイド発売:7月6日(土)

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

Japanet

エディクソン・ルイース コントラバス・リサイタル



エディクソン・ルイース (コントラバス)

1985年、ベネズエラのカラカス生まれ。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に所属。11歳でコントラバスを始め、ホセ・アントニオ・アブレウ博士によって創設されたベネズエラの画期的な音楽教育システム「エル・システム」のオーケストラに所属。「エル・システム」のフェリックス・プテに学んだ。15歳の時、米インディアナポリスで開催された国際ベース奏者協会コンクールで優勝。その後、ベルリン・フィルのコントラバス奏者ヤンネ・サクサラに師事し、ベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーの最年少スカラシップ生となる。アカデミーではベルリン・フィルの首席奏者クラウス・シュトールに師事し、この学生時代にベルリン・フィルのオーディションに史上最年少で合格、正団員となった。

2002年にはベネズエラ政府より、オーデン・ホセ・フェリックス・リバス賞を授与されている。既に世界で最も著名なコントラバス・ソリストの1人であり、五大洲すべてにおいて、演奏会を成功させている。これまで、ザルツブルク、ルツェルン、エディンバラ、リスボンのグルベンキアン音楽祭などの主要な国際音楽祭をはじめ、ニューヨークのリンカーン・センター、ベルリン、東京、マドリッド、オデッサ、チューリヒ、ヨハネスブルクなどで、著名なオーケストラと共演している。彼のために作曲され、初演を任された作品の作曲家には、ハインツ・ホリガー、ポール・デセン、エフライン・オシェール、アルトゥーロ・パンタレオン、マティアス・オッカート、ルイス・アントウネス・ペナ、藤倉大、ローランド・モーザーらの名が挙げられる。室内楽にも熱心で、これまでアンナー・ビルスマ、ジョルジ・クルターク、ハインツ・ホリガー、エリオット・カーター、クラウス・トゥーネマン、トーマス・ツェートマイアー、イェルク・ヴィトマン、セルゲイ・ダニエル・ディエンポ、小菅優ら世界の一流奏者と共演している。



菊池洋子 (ピアノ)

2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝。その後、2003年にザルツブルク音楽祭のモーツァルト・マチネに出演するなど国内外で活発に活動を展開し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。2009、18年にモーツァルトのピアノ・ソナタ全曲をフォルテピアノとモダンピアノを用いて演奏するといった意欲的な企画に取り組み好評を得た。バレエとのコラボレーション公演にも出演し、世界的バレエダンサー ディアナ・ヴィシニョワや吉田都ほかと共演している。これまでに、国内の主要オーケストラとの共演はもとより、国際的にもリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽演奏会で成功を収めている。CD録音も活発に行い、エイベックスとオクタヴィアよりリリースしている。第18回ミュージック・ベンクラブ音楽賞クラシック部門録音・録画作品（日本人アーティスト）、第1回上毛芸術文化賞（音楽部門）、第17回出光音楽賞の各賞を受賞。

菊池洋子オフィシャルホームページ <http://www.yokokikuchipf.com/>

関連企画

アルカスSASEBO
文化茶話世界へのとびら～南米ベネズエラの「エル・システム」が育んだ
心豊かな子どもたちの世界～

2019年8月3日(土)

14:00開演 ■イベントホール

〈全席自由〉一般1,200円 学生500円

講師 コロンえりか

※アルカスクラブ会員様及び障害者の方向けの特別料金があります。お問合せ下さい。

「エル・システム」とは

エル・システム (EL SISTEMA) は南米ベネズエラで44年前に青少年人材育成システムとして発足した。ベネズエラは豊かな石油資源を背景に近代化を推し進めた一方、同時にオーケストラというツールを使って青少年を将来ある豊かな人間に育成することを目指した。ベネズエラの音楽愛好家や音楽大学、このシステムに賛同したプロの世界的音楽家たちの支援と指導を受け、30余年の月日を経て高い水準で発達しその国挙げての試みは見事大成功。現在、欧米主要国各地でそのノウハウを自国や地域の社会状況に合わせ実現可能なプログラムに組み替える研究や取り組みが既に進められている。日本においても、東日本大震災が発生した翌年の2012年一般社団法人「エル・システムジャパン」が設立された。

「エル・システム」
パネル展

会場 アルカスSASEBO交流スクエア

- 第1弾 7月8日(月)～12日(金)
第2弾 8月5日(月)～8日(木)
第3弾 9月24日(火)～29日(日)

Mプロジェクト2019

生誕210年を迎えるドイツ・ロマン派の作曲家

メンデルスゾーン



1年間を通して一人の作曲家をテーマとして取り上げ、アルカスSASEBOが主催する様々なジャンルの公演でその作品を演奏するオリジナル企画。2019年度のテーマは、生誕210周年を迎えるドイツ・ロマン派の作曲家・メンデルスゾーン(1809～1847)です。

★Mプロジェクト対象公演は、アルカスSASEBOホームページをご覧ください。

アルカスSASEBO 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

JR

福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分

バス

福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保

車

西九州自動車道 佐世保みなとI.Cから約5分
佐世保中央I.Cから約5分

アルカス館内で
お子様をお預かりします。

★ご利用のお客様はお電話でお申し込みください。

【料 金】アルカスクラブ会員／500円
一般／1,000円

【対 象】未就学児(1才以上)

【申 込 先】佐世保ステーション保育園
TEL0956-20-0900

【申込締切】9月25日(水)

【受付時間】月曜日～土曜日/10:00～20:00